

現場代理人及び主任技術者
 主任技術者
 監理技術者
 監理技術者補佐
 専門技術者
 選任通知書（当初・変更）

工事名		契約番号
工事場所		
契約締結日 年 月 日		完成期限 年 月 日
現場代理人	氏名	本工事常駐
1 主任技術者	氏名	本工事専任 他の工事と兼任
2 監理技術者	氏名	本工事専任 他の工事と兼任
監理技術者補佐	氏名	本工事専任
専門技術者	氏名	本工事専任 他の工事と兼任

上記のとおり現場代理人等を選任しましたので通知します。

なお、上記主任技術者又は監理技術者は建設業法第7条

第2号 $\begin{matrix} \text{イ} \\ \text{ロ} \\ \text{ハ} \end{matrix}$ 、第15条の2号 $\begin{matrix} \text{イ} \\ \text{ロ} \\ \text{ハ} \end{matrix}$ 該当の資格を有するもの、

又は第27条の18第1項により資格者証の交付を受けたものであり、かつ過去5年以内に監理技術者講習を修了したものであること、監理技術者補佐は

建設業法施行令第28条 $\begin{cases} \text{1号} \\ \text{2号に該当する者} \end{cases}$ $\begin{cases} \text{建設業法第7条第2号[イ、ロ、ハ]に該当し、} \\ \text{建設業法第27条の規定に基づく技術検定において} \\ \text{一級の第一次検定に合格したもの。} \\ \text{建設業法第15条第2号[イ、ロ、ハ]に該当する者} \end{cases}$

であることに相違ありません。

年 月 日

大阪市水道局長

受注者

住所又は事務所所在地

商号又は名称

氏名又は代表者氏名

(注1) 用紙寸法は日本工業規格A4とする。

(注2) “ ” の部分は年号を記入する。

(注2) 内には、該当する項目にレを記入して下さい。

(注3) 大阪市水道局の請負工事現場代理人講習受講者は裏面に受講済証の写しを貼付けて下さい。
 (過去5年以内の受講済のもの)

(注4) 監理技術者については、【「監理技術者資格者証」「監理技術者講習修了証」届出書】に資格者証及び講習終了証のコピーを貼付けて提出して下さい。

(注5) 現場代理人、主任技術者、監理技術者補佐及び専門技術者については、【主任技術者/監理技術者/監理技術者補佐/専門技術者/現場代理人 経歴書】及び、受注者との雇用関係を証するものの写しを【「受注者に所属することを証する書面」届出書(当初・変更)】に貼付けて提出して下さい。

(注6) 受注者が共同企業体(JV)である場合、全ての構成員が、監理技術者又は主任技術者の選任に関する書類を提出しなければならない。なお、JV工事における技術者の配置は、別冊技術関係集を参照。

(注7) 現場代理人は常駐義務があるため、契約締結日から完成期限日まで、他の工事と兼任できません。